

# サンストッパーF Sun Stopper-F

ウレタン系グラウト材

## Sun Stopper-F



本 社：〒571-0030 大阪府門真市末広町8番13号 TEL (06) 6909-6755(代) FAX (06) 6909-6702  
東京支店：〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目4番14号 TEL (03) 3436-3801(代) FAX (03) 3436-3803  
岡山工場：〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1 TEL (0868) 38-5151(代) FAX (0868) 38-3745  
ホームページアドレス <http://www.dainichikasei.co.jp/>



本カタログに表示されているデータの国際単位 (SI) への数値換算は次の通りです。  
1kgf=9.81N 1kgf/cm<sup>2</sup>=98.1kPa 1cPs=1mPa·s

• 本パンフレットはリサイクルペーパーを使用しています。

 **DAINICHI** CHEMICAL  
CO.,LTD.

8-13,SUEHIRO-CHO,KADOMA-SHI,OSAKA 〒571-0030 Phone(06)6909-6755

当社のグラウト材、サンストッパーFは、親水性ウレタン樹脂を主成分とする止水材です。水と接触するとすぐに反応し、弾性に富んだ強靱なポリマーゲルを形成し、優れた止水性・防水性を発揮します。  
地下鉄・地下街、輸送パイプライン、地中線等、シールド工場の必要性は近年ますます高まっています。当社は、永年のシールド材開発の実績を生かし、高性能かつ安全性の高いグラウト材を開発いたしました。使いやすいカートリッジタイプも合わせてご利用下さい。

# Sun Stopper-F

## ウレタン系止水材

### 特長

1. 水と直接反応してゲル化します。
2. どんな水でも反応しゲル化します。
3. 水と任意の割合で溶け合いゲル化します。
4. 低粘度のため小さなクラックにも浸透し発泡圧によって、止水効果を発揮します。
5. 強靱なゴム弾性体となり、化学的にも安定した止水効果を持続します。
6. 安全性に優れています。
7. 耐久性に優れています。
8. 流水の中でもゲル化が可能です。

### 用途

1. シールド工事における止水。
2. トンネルの湧水の止水。
3. エレベーターピット廻りの漏水の止水。
4. パイプ廻りからの漏水の止水。
5. 地下鉄・地下街の漏水の止水。
6. 貯水池の漏水の止水。
7. ヒューム管の止水および潤滑剤。
8. 人工池の遮水塗膜剤。
9. ダムのカーテングラウト工事
10. 盛り土・切り土・斜面の浸蝕防止と安定。

### 施工方法

- ①クラックより水洩れ。  
↓
- ②クラックの廻りをはつる。  
↓
- ③ホースをクラックに入れ、廻りを急結セメント、エポキシなどで塞ぎ、ホースから水を流す。  
↓
- ④ホースにサンストッパーFのノズルを取り付け、液を注入する。  
↓
- ⑤サンストッパーが硬化したらホースをカッターナイフで切断する。  
↓
- ⑥ホースが見えないように急結セメント、エポキシなどを塗布する。

### 使用上の注意

1. 取扱いの際は保護メガネ、安全帽、長袖作業服、ゴム手袋などを着用して下さい。
2. 溶剤を使用しているため、十分に換気し、火気に近づけないように使用して下さい。
3. 空気中の湿気で硬化するため、湿気のない冷暗所に保管して下さい。
4. 作業が終了したら注入ポンプや容器を直ちに洗浄して下さい。

### 荷姿

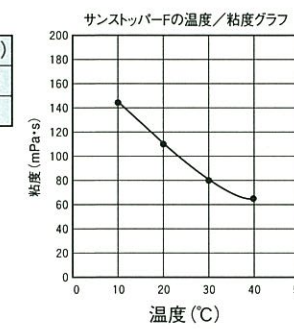
サンストッパーF	18kg 角缶入	320mlカートリッジ ×10本入
----------	----------	----------------------

# Sun Stopper-F

## ■サンストッパーFの特性

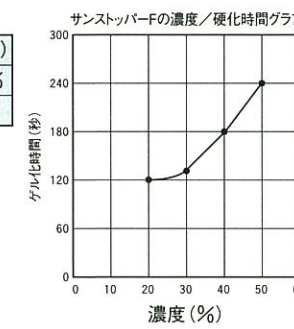
### ◎各温度における粘度

項目	各温度における粘度 (mPa·s)			
薬液濃度	10℃	20℃	30℃	40℃
原液 (100%)	145	110	80	65



### ◎20℃における薬液濃度と硬化時間

項目	各濃度における硬化時間 (秒)			
温度	20%	30%	40%	50%
20℃	120	130	180	240

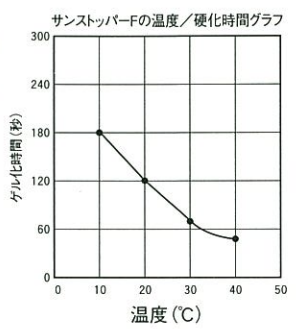


## ■サンストッパーFの主成分及び性状

項目	内容
主成分	MDI系イソシアネート
外観	褐色液体
粘度	50~200mPa·s (20℃)
比重	1.20±0.05 (20℃)

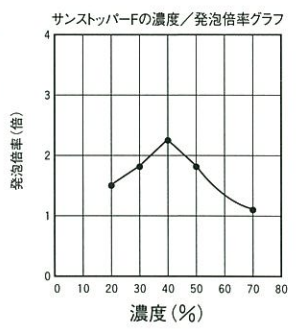
### ◎20%濃度における温度と硬化時間

項目	各温度における硬化時間 (秒)			
薬液濃度	10℃	20℃	30℃	40℃
20%	180	120	70	45



### ◎濃度と発泡倍率の関係

項目	各濃度における発泡倍率 (倍)				
温度	20%	30%	40%	50%	70%
20℃	1.5	1.8	2.2	1.8	1.1



### ◎硬化物の耐久性

30%濃度の硬化物を作製、セメント上澄み液 (pH13) に浸漬して外観を観察した。

項目	セメント上澄み液浸漬日数			
	ブランク	6ヶ月	1年	2年
30%硬化物	弾性ゲル	変化なし	変化なし	変化なし

## ■サンストッパーFの安全性

### ◎分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	方法
ホルムアルデヒド	検出せず	5ppm	アセチルアセトン吸光光度法
ヒ素 (As <sub>2</sub> O <sub>3</sub> として)	検出せず	0.5ppm	原子吸光光度法
鉛	検出せず	5ppm	原子吸光光度法
カドミウム	検出せず	0.5ppm	原子吸光光度法
スズ	検出せず	1ppm	ICP発光分析法
銅	検出せず	0.5ppm	原子吸光光度法
亜鉛	検出せず	0.5ppm	原子吸光光度法
総クロム	検出せず	2ppm	ICP発光分析法
シアン	検出せず	1ppm	ピリジンピラゾロン吸光光度法
フッ素	検出せず	50ppm	イオンクロマトグラフ法

注) 財団法人日本食品分析センターでの試験結果。

